

子どもが輝く授業を みんなで作る ワークショップ



…先生も地域の人もESD…



「こんなことしたい！あんなことしたい！」

「もっと知りたい！学びたい！」

「子どもが輝く授業」を行っている中部7県の先生が集まります。

H27年度実証授業



富山市立神通碧小学校・楡原中学校
「小中学生が共に国際理解について考える」授業



金沢市立十一屋小学校
「校区の未来について話合う」授業



福井大学教育地域科学部附属中学校
「生物育成から技術との関わりを探究する」授業



信州大学教育学部附属長野小学校
「子どもと教師が共に在る」授業



岐阜市立青山中学校
「身近な環境を自分たちでよりよくなる」授業



半田市立板山小学校
「どうする？学校のビオトープ」授業



四日市市立中部中学校
「生徒による参加型討論」授業

ESDは、持続可能な社会、未来をつくる教育です。

深刻な課題を抱えた今、一人ひとりがどう生きるか、何を担うかを見いだす学びあいです。

環境省では3年間、中部7県の小中学校でESD授業づくりと実践をすすめてきました。

このワークショップでは、実践した教員と地域の方々と、学校と地域が連携したESD授業づくりについて対話をします。

日時 2016年2月18日(木)11:00~16:30

場所 愛知県産業労働センター ウィンクあいち 会議室1003
(愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38)

主催:環境省中部地方環境事務所

協力:環境省中部環境パートナーシップオフィス、北陸ESD推進コンソーシアム

企画運営:特定非営利活動法人ボランタリーネイバース

〈会場案内図〉



名古屋駅から徒歩2分
(中村区名駅4-4-38)

1 「ESD 授業のつくりかた」 ワークショップ

日 時:2016年2月18日(木) 11:00~13:00

場 所:愛知県産業労働センター
ウインクあいち 会議室1003

参加者:主に教育関係者 50名程度

プログラム

1. 「ESD授業づくり」報告 (11:00~11:40)

ESD Teacher

[長野]吉田 正人 先生 (松本市立会田中学校3学年主任)

[岐阜]小川 佳広 先生 (岐阜市立青山中学校教諭)

[愛知]岩崎 祐樹 先生 (半田市立板山小学校教諭)

[三重]松田 淑子 先生 (名張市立鷹原小学校教諭)

2. 「ESD授業づくり」報告を受けて (11:40~12:10)

北陸のESD Teacher

[富山]堀 泰洋 先生 (富山市立神通碧小学校教諭)

[石川]池端 弘久 氏 (金沢市教育委員会生涯学習部生涯学習課
キゴ山少年自然の家館長/前校長)

[福井]今井 尚子 先生 (学校法人嶺南学園敦賀気比高等学校教諭)

3. 「ESD授業づくり」学びあいワークショップ (12:10~13:00)

実践したESD授業の報告に基づき、
ESDの大切さを伝えあい、ESD授業の「つくりかた」を
学びあう場をつくります。



H25年度実証授業
名張市立鷹原小学校
「ギフトョウから鷹原
の自然と未来を考える」授業



H26年度実証授業
松本市立会田中学校
「地域の自然を見つめ
る」授業



H26年度実証授業
学校法人嶺南学園敦賀
気比高等学校付属中学校
「100年後の敦賀で世界
遺産候補は何かを考える」授業

※本企画は、「平成25年度・平成26年度中部地域における持続可能な地域づくりを担う人材育成事業に係るESD環境教育プログラムの作成・展開業務」「平成27年度ESD環境教育プログラム実証等事業に係るESD環境教育プログラムの作成・展開業務」の成果として実施します。

申込方法 下記の参加申込書をFaxもしくはE-mail
にて送付ください。

※定員を超えた場合、参加を断りする場合がございます。ご了承ください。

申込先 環境省中部環境パートナーシップオフィス
〒460-0003 名古屋市中区錦 2-4-3 錦パークビル 4階
電話 052-218-8605 FAX 052-218-8606
E-mail office@epo-chubu.jp

申込締切 2016年2月12日(金)

参加申込書			
(ふりがな) 氏 名	住 所	〒 —	
	電 話 F A X	—	—
(ふりがな) 所属部署 役 職	E-mail	@	
	参加希望	<input type="checkbox"/> 第1回「ESD授業のつくりかた」学びあいワークショップ <input type="checkbox"/> 第2回「子どもの学びを学校と地域が一緒につくる」ワークショップ	
主催者への 質問等			

※個人に関する情報は、本講座開催の目的以外には使用しません。

2 「子どもの学びを 学校と地域が一緒につくる」 ワークショップ

日 時:2016年2月18日(木) 14:00~16:30

場 所:愛知県産業労働センター
ウインクあいち 会議室1003

参加者:主に地域の活動団体・教育関係者 50名程度

プログラム

1. 「ESD授業づくり」報告 (14:00~14:30)

北陸のESD Teacher

[富山]堀 泰洋 先生 (富山市立神通碧小学校教諭)

[石川]池端 弘久 氏 (金沢市教育委員会生涯学習部生涯学習課
キゴ山少年自然の家館長/前校長)

[福井]今井 尚子 先生 (学校法人嶺南学園敦賀気比高等学校教諭)

2. フリップレポート

「学校と地域が一緒につくったESD授業」(14:30~15:10)

中部7県ESDステークホルダー

[富山]水上 庄子 氏 (富山ユネスコ協会副会長)

[石川]青海 万里子 氏 (金沢エコライフくらぶ代表)

[福井]吉川 守秋 氏 (NPO法人エコプランふくい事務局長)

[長野]渡辺 隆一 氏 (NPO法人みどりの市民理事)

[岐阜]小林 由紀子 氏 (NPO法人e-plus生涯学習研究所代表理事)

[愛知]大鹿 聖公 氏 (愛知教育大学自然科学系理学科教育講座教授)

[三重]寺田 卓二 氏 (環境教育ネクストステップ研究会代表)

3. 「学校と地域が連携した授業づくり、学校づくり、 地域づくり」ワークショップ (15:10~16:20)

4. まとめ (16:20~16:30)